



ダンジョンで性行為を するのは間違っているだろうか

FAMILIA MYTH

基本CG 15枚
本編 78P
文字無差分+α

むぎゅっ♡

ん♡

「それにしても君は本当に変態さんだなあ♡」



「こんな所でこんな事したいだなんて♥」

ガハハハ

ガハハハ♥

ガハハハ...

ガハハハ♥



「ほらほら♡我慢しないで出しちゃっていいんだぜ♡」

ぬふふ♡
ぬふふ♡

んんん♡

ふふん♡
ふふん♡



「あはっ♡出た出たすっごい勢い♡」

とふゆっ

あはっ♡

びゅるっ♡

びゅるっ♡



「溜まってたんだね♡気持ち良かったかい?♡」

ゴッ
ぶっ
っ

ハ
ハ
ハ

ク
ク
ク



「変態さんの皆はこういうのも好きなのかい?♡」

ズツ

ギョッ♡

はははは♡

むにゅ♡

「まったく♡君達がつつき過ぎだぞ♡」

しゅ♡

しゅ♡

しゅ♡

ほん♡
ほん♡

ぬりゅ♡
ぬふ♡

「んあつ♡こんなに出しちゃつて♡すごいぞ君達い♡」

あつ♡

びゅ♡

びゅ♡

びゅる♡

びゅ♡

びゅ♡



「流石にこの量だとすごい臭いだね♡満足したかい?♡」

はあ...

はあ...

とろお...♡

どく...♡
どく...♡

びゅ...♡

びゅ...♡

ぬる...♡

「ん？まだ大きいけど一回じゃ物足りなかったかな？♡」

ぐんぐん

にゅにゅ

ん

びくっ

びくっ

ん

びくっ





「僕もそろそろ君のが欲しいな♡」

むっちり..♡

ゴイッ♡

ジューッ♡

ジューッ♡

ムンムン♡



「そろそろ♡ゆっくり優しく入れておくれよ♡」

ひゅひゅ

ぐいゅ♡

お♡♡



「んんッ♥す〜くおつきい♥想像以上だ♥」

びんびん♥

んん♥

グッ
ゴッ
ゴッ♥

ゴッ♥



「あ♡あん…♡そんなに激しくしたら僕…♡」

お…♡

お…♡

ぱんっ♡
ぱんっ♡
ぱんっ♡

ちゅ♡
ちゅ♡
ちゅ♡

ぶっ♡
ぶっ♡
ぶっ♡



「はああん♡君の熱い精液♡入ってくるよ♡♡」

んがっ♡

びゅっ♡

とろろ♡

びゅっ♡

「いっぱい出たね♡僕もすごく気持ち良かったぜ♡」

ぬりゅ♡♡

どろおえ...♡

はあ♡♡

はあ♡♡





「もおっ♡こんな明るい場所でもしちやうのかい？♡」

んふっ♡

びんっ♡

びんっ♡

ぬふっ♡



にやにや♡

くね♡

くね♡

くちゅ♡

「まったく♡他の冒険者が来たら丸見えじゃないか♡」

「ああんツ♥僕をこんなに辱めるなんて…罪深いぞ君達は♥」

あ…♥

あ…♥

ぷん♥

ぷん♥

パチュン♥

パチュン♥

パチュン♥

パチュン♥

「ふああッ♥僕のおま○この奥に…来ちやつてるよお♥♥」

んんんん

びゅっ♥
びゅっ♥

んんんん

んんんん

んんんん

んんんん

んんんん



「はあはあ♥すごく良かったよ君達♥」

はあ...

とろろお〜♥

とろろお〜♥

ふる...♥

とろろお〜♥

ゴボ〜♥

ふるふる...♥



んふ、♡

きみ

「本当に子供達は…エッチな事が好きなんだね♡」

「えっ!? もう全部出したんじゃないのかい?」

はあ…♡

はあ…♡

ドサッ

ムムム

ビュッ

ビュッ





「嘘だろ!?!おっつきよりも大きくなってるないか?」

「...♡」

「んああ♥これすごい♥激し過ぎだつてばあッ♥♥」

あッ♥

あん♥♥

ザルン

ザルン

ズ
チ
ク
ミ

ズ
チ
ク
ミ

ハ
ッ
ッ
ッ





「僕もう♥我慢できない♥イクうーっ♥♥♥」

とびびっ

ゆっ

るるっ

びっ

びっ

びっ

びっ



「さっきインッたばかりなのだし♡ 酷いじゃないか…♡」

ああ♡

ガッガッ

ひく♡

ひく♡

ゴッゴッ

「ギンのおち○ちん…すぐ堅くて…太いんだね♡」

むぎゃて…♡



「ツ…!?まだ大きくなるの?不思議…♡」



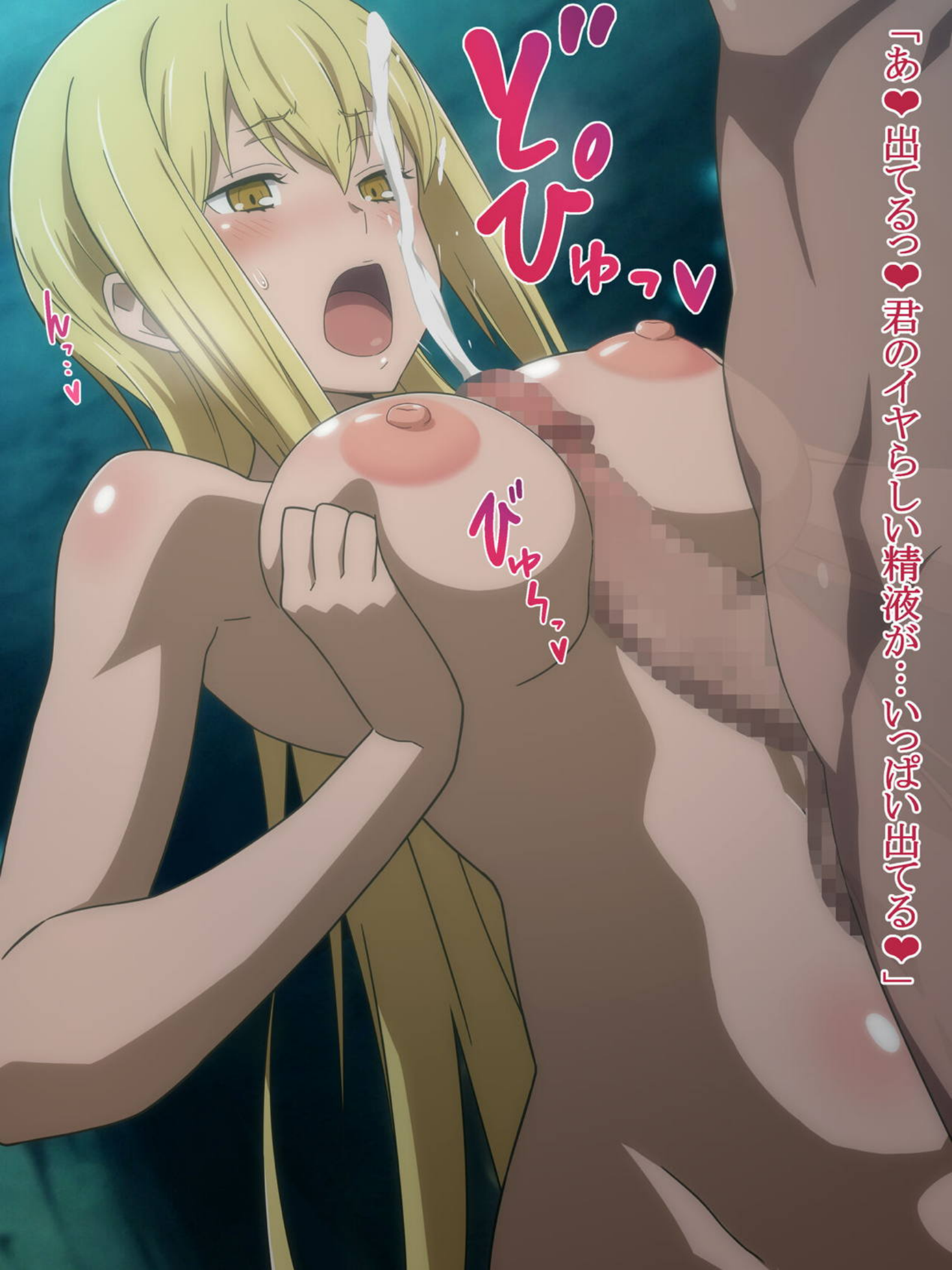
「脈打って苦しそうだけど…♡気持ちいいの…?♡」

ずいゆっ

ずいゆっ

おっぱい

キレキレ



とびゅっ
びゅっ

びゅっ

んっ

「あ♡出てるっ♡君のイヤらしい精液が…いっぱい出てる♡」



「よっぽど溜まってたんだね♡私でいいなら…いつでもも言って…♡」

びゅっ♡

とろろお…♡

タラッ…♡

「君は…♡♡♡♡の♡が好きななの？♡♡」

かぶ♡♡♡♡♡

はち♡♡♡♡♡

ギ♡♡♡♡♡





ん♡

ちゅぽ♡

すり♡
すり♡

「上手くできるかはわからないけど…やってみるね♡」

「んっ…んっ…んっどろっ？♡気持ちいい…かなっ♡」

「きゃんぴっ♡

「きゃんぴっ♡

「んっ…♡

「んっ…♡

「ぢゅぽっ♡





「ん…♡」

とびっぴん♡

びびん♡

びびん♡

びびん♡

びびん♡

「ん♡…君の精子すごく熱くて…美味しい♡」

ぞろぞろ…♡

ぬちゃあ…♡

ぞろぞろ…♡





「私からもお願い…:してもいいかな…:?」❤️

ギョッ♡

とろお〜♡

カア…♡

「その…君のおち○ちん♡私に…入れて欲しいな♡」

ド
ト
ト
♡



あ……♡

「んああ♡すごい……♡おつききて……気持ちいい♡」

ドポポッ♡

ぐちゃっ♡





「お願い...♡もつと...もつと突いて...♡」

はぁ...

はぁ...

パン

パン

パン

パン

ズツキョッ

ズキョッ



ムムム

「んんんんツツ…♡いつぱい…♡出てる♡」

とよよよ
ふふふ
みみみ
中ツ♡

ムムム♡



「はぁ♡私…頭がどうにかなっちゃうしそう…♡」

はぁ♡

はぁ♡

ぬちあ♡

んん♡

ガン♡
ガン♡



「…こんな格好…まるで獣みたい…♡」

あ…♡

ギィ
ハッ♡

ズズ…♡

むぎ
ハッ♡



びゅんびゅん...♡

ん♡

とぶ♡

とぶ♡
びゅん♡
とぶ♡
とぶ♡
とぶ♡

「あん♡前も後ろも...残さず出して...♡ん♡ん♡ん♡」



はぁ…♡

はぁ…♡

とろとろ…♡

びくん♡

ドゾッ♡

「はぁ♡気持ち良くしてもらったお返し…♡しないとおね♡」



♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

「全部私が…キレイにして…あげるからね♡」



「えっど…まだ出し足りないの…?♡」

ギゅ♡♡

むにゅ♡

ずぶぶぶ♡

えっ♡♡

「私イキっぱなしだから…これ以上は…」

あ…♡

フフ+♡

♡♡♡

♡♡♡



「ああん♡激しい♡今までで一番激しいよお♡」

しゃっ♡
しゃっ♡

ぢゃっ♡
ほっ♡

ぢゃっ♡
ほっ♡

ぢゃっ♡
ほっ♡

ああん♡

ぬっ♡
ふっ♡

ぬっ♡
ふっ♡





「んんんんーッ♡♡」

びゅん♡

びゅんんん...♡

びゅん♡

びゅん♡

びゅん♡
びゅん♡

びゅん♡



「…♡♡もう…これが最後…だから…ね?♡」

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

「薄暗い所に連れ出して早速これですか…?」

びん♡

びん♡

ズツ♡



「あゝ…ふんっ…ふんっ…んんん…」

しこ♡
しこ♡

んんん…

しゅ♡
しゅ♡



「きゃあん…!!!」

びんびん
ゆびゅびゅ

びんびん
ゆびゅ

びんびん



ドクッ♡

ドクッ♡

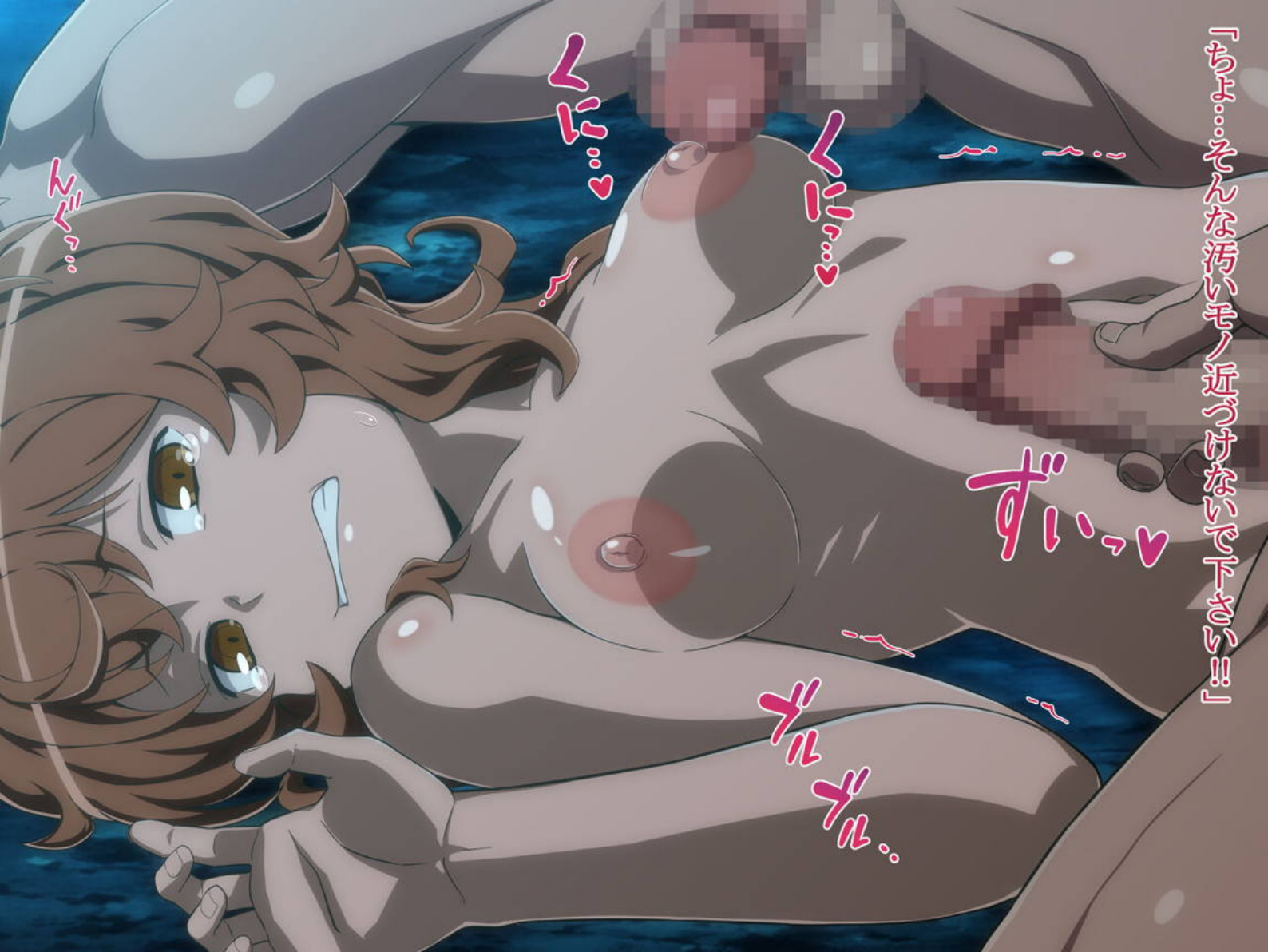
♡
♡
♡
♡
♡

♡
♡
♡
♡
♡

♡
♡
♡
♡
♡

「くっ…これだから冒険者様はッ…!!」





んぐんぐん...

くっくっくっ...

くっくっくっ...

ずいっ

ブルブル..

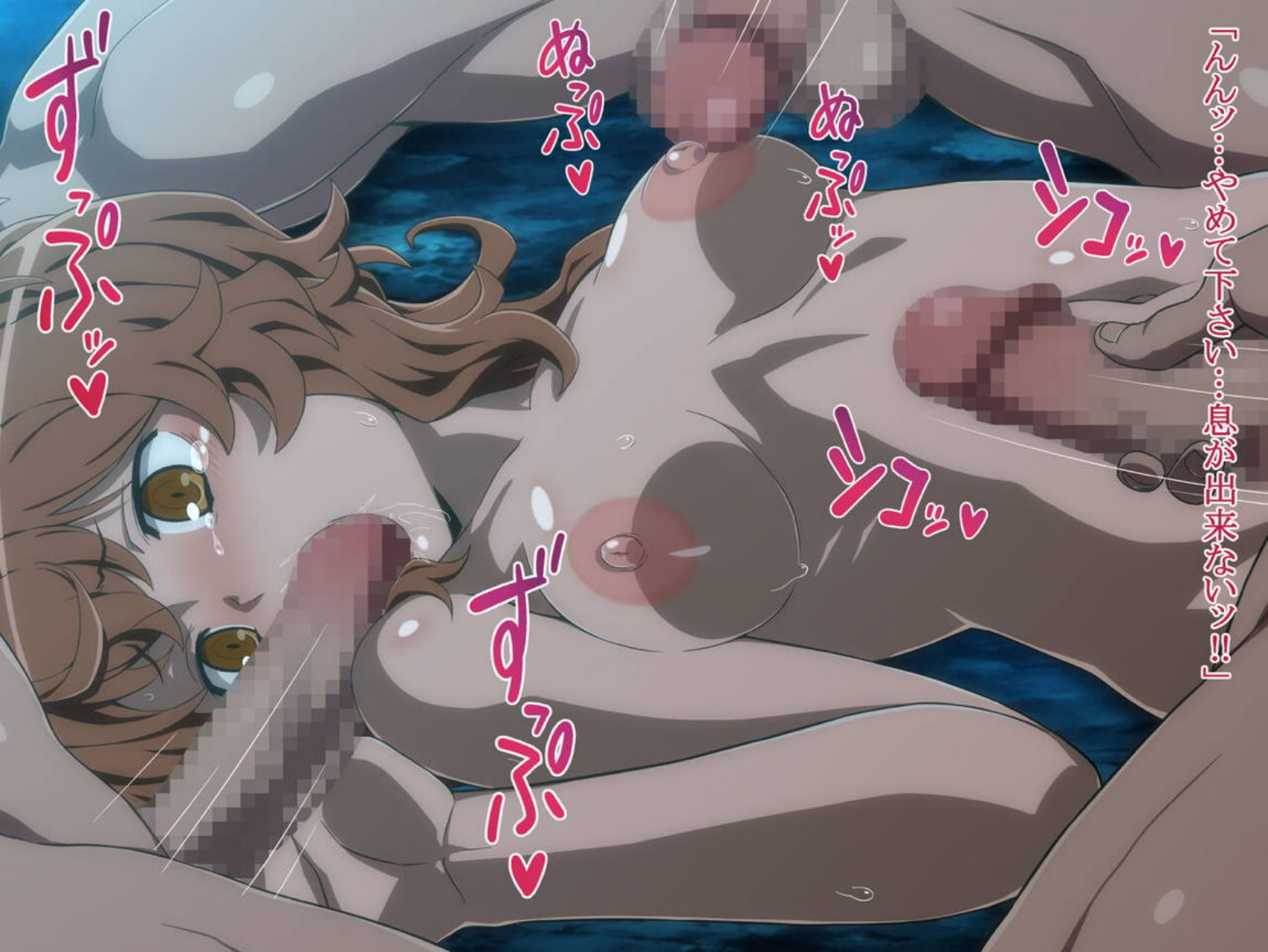
「ちよ...そんな汚いモノ近づけな...で下さるん!!」



ヒッ
ム

「ふ...ふふふ」

ズ
ポ
ポ
♡



ぬふっ♡
ぬふっ♡
ぬふっ♡

ぬふっ♡

ぬふっ♡

ッゴっ♡

ッゴっ♡

ぬふっ♡
ぬふっ♡
ぬふっ♡

「んんっ…やめて下さい…息が出来ないっ!!」



びゅん
ゅん♡

びゅん♡

びゅん...♡

びゅん
びゅん♡

「んんんんんんんんんん!!」

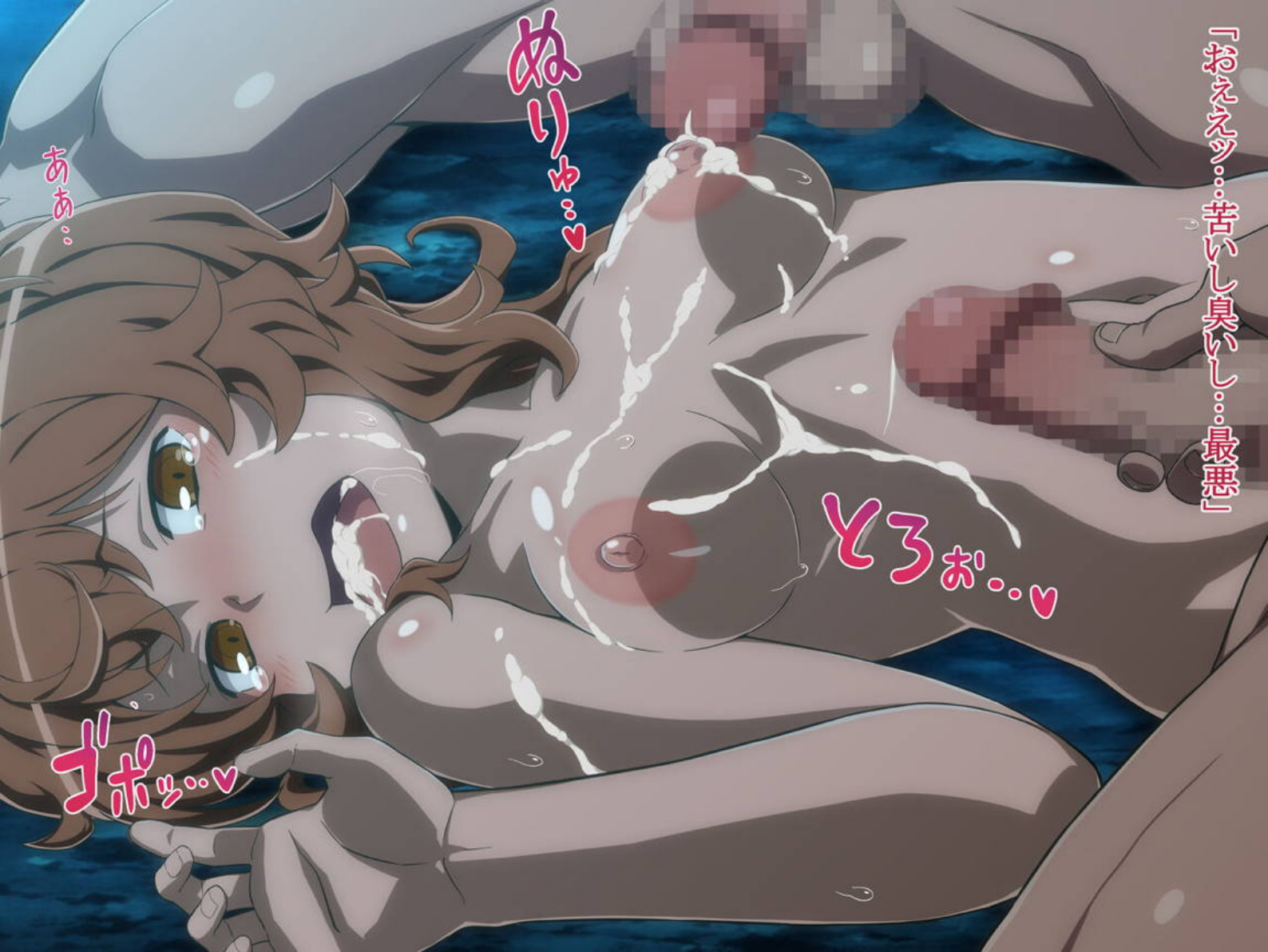
「おええッ…苦いし臭いし…最悪」

ぬりゅ…♡

とろお…♡

ああ…

ゴポッ…♡



「本気でリリのおま〇〇に入れてつもりなんですか…?」



ふんっ
ふんっ♡

むぎゅ♡

「まだ心の準備が…んあぁッ♡」

♡…♡

ズ…♡

ズ…♡

♡…♡

♡…♡



「ま…待つてツ!!もっとお…もっとお…もっとお…優しく…♡」

あ…♡

しゅっ♡

しゅっ♡

あ…♡

ぱちゅん♡

ぬっふっ♡

ぬっふっ♡

ぱちゅん♡

ぱちゅん♡

「あああんツ♡」

ドッポォユツ♡

びゅるツ♡

ソッポォイユツ♡

ドクツ♡
ドクツ♡



「うう…中に出すなんて…聞いてないですよお♡」

とんぽん♡

「おは…♡」

とんぽん♡





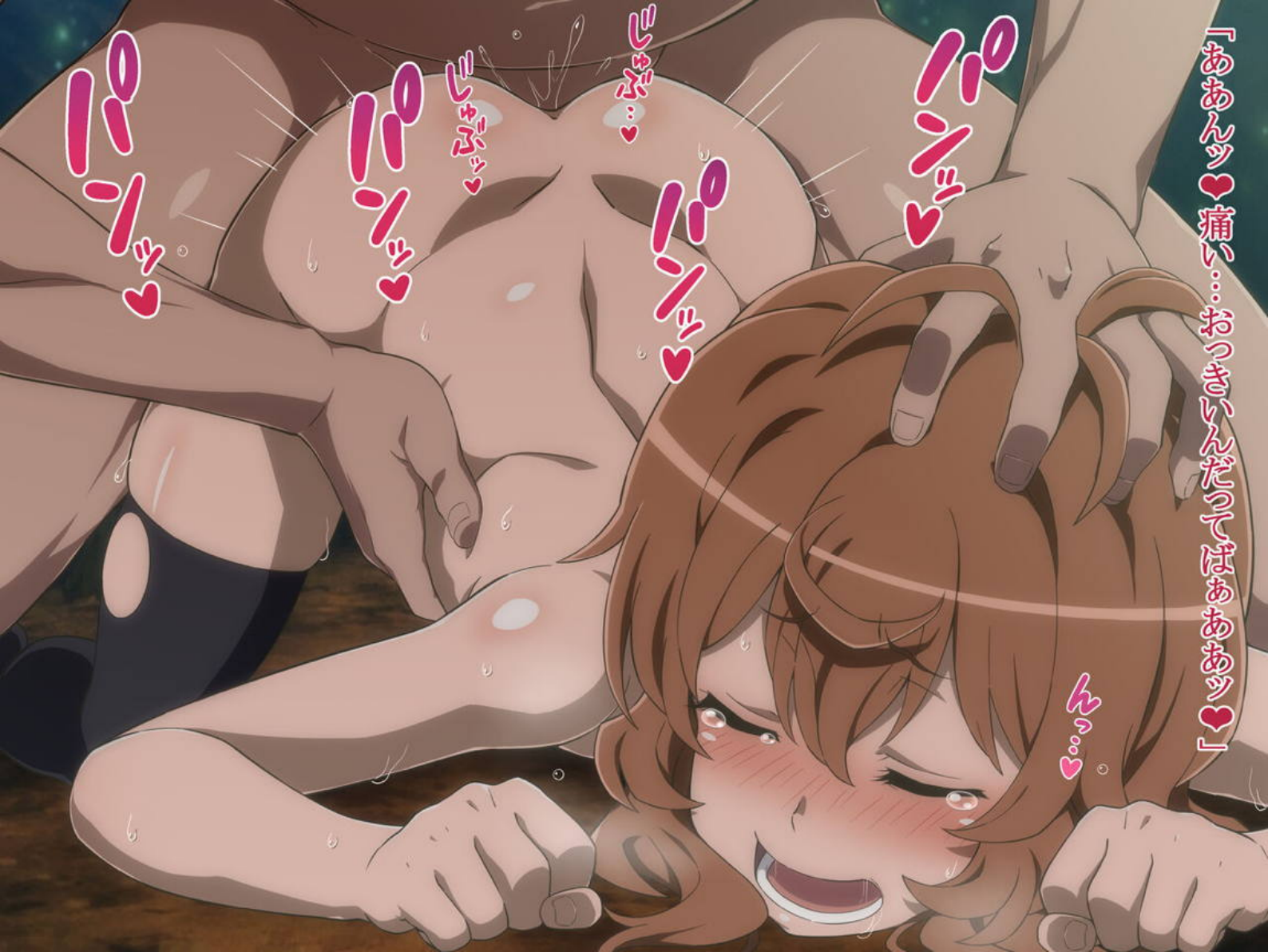
「痛いッ!! そんなに乱暴にしないでえ♥」

カッ

ズッ

ズッ

ズッ



「ああんツ♥痛い…おっきいんだつてばあああツ♥」

んツ♥

パッパッ♥

ムムム♥

ムムム♥

ムムム♥

ムムム♥

ムムム♥



びゅん♡

ドレキョッ♡

どぶい♡

♡♡♡

「♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡」



「こんな感じはいい出して...このケダモノめえ♡」

ああ...♡

ぬりゅ...♡

♡...はは♡

ん♡
ん♡

ガッ

ガッ

「もうリリの体…壊れる…もう許して♡」

ズンズン♡

ガッ

グッ♡

んん♡

しゅぶい♡



「もう嫌ッ♥中出しは…中出しは嫌なのぉッ♥」

ド
キ
ム
ン
♥
ニ
キ
ム
ン
♥

ニ
キ
ム
ン
♥

ニ
キ
ム
ン
♥

ニ
キ
ム
ン
♥





「ん♡んぐツ♡おああおんツ♡」

びゅるるるる♡

ドッ♡

りゅ♡
りゅ♡
りゅ♡
りゅ♡
りゅ♡
りゅ♡

りゅ♡
りゅ♡



「ツ♡♡♡あっ♡♡あうん♡」

ドクン♡

ドク..♡

♡..♡
♡..♡
♡..♡

びゅん♡..♡

びゅん♡..♡

♡..♡
♡..♡
♡..♡

「も…もうリリは…♡汚れてしまいました…♡」

あゝ♡

あゝ♡

トロ〜♡

ガク

ガク…♡



















































































































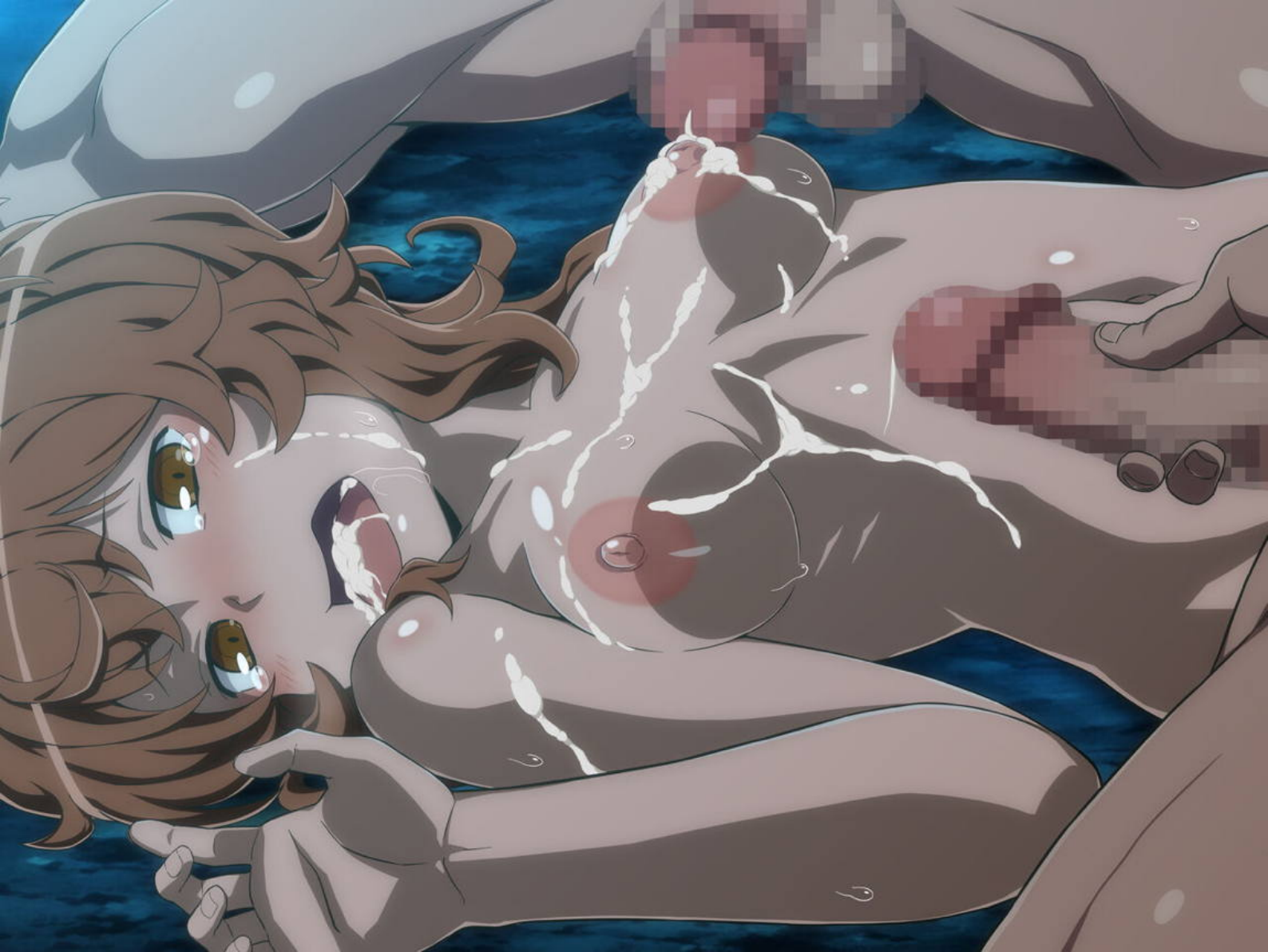










































Twitter



FANBOX



◆あとかき◆

この度は、「ダンジョンで性行為をするのは間違っているだろうか」をお買い上げ頂きありがとうございました。今後、同人活動を今まで以上に精力的にやっていく予定なのでよろしければ各コンテンツのフォローをしていただければ幸いです。またお目にかかれた時はよろしくお願ひします。

2022. 7. 23







ダンジョンで性行為を するのは間違っているだろうか

FAMILIA MYTH